

「ハートとハートのおつきあい」

まち育新聞

第 11 号

〈 発 行 所 〉
総務部まちづくりグループ
政策担当
美幌町字東2条北2丁目
Tel 73-1111

第 29 回 『ふれあい広場びほろ』開催

8月23日(日)／しゅきつとプラザ

毎年しゅきつとプラザで開催している『ふれあい広場びほろ』が、今年も8月23日(日)に開催されます。

日頃から健康・福祉の分野で活動している団体や事業所等が、体験コーナーや活動PRブースを設け、楽しみながら健康・福祉にふれていただく機会としています。

今年は新たなイベント『シャツコレ。』ファッションショーを実施するほか、美幌町のゆるキャラ「ぎゅうたろう」も登場予定です。

また屋外駐車場に並ぶおいしい屋台も、新たなメニューが増え、毎年恒例の「もちまき」や幼児・小学生限定の「ヨーヨー釣り1回無料券」も配布予定です(チラシにて)。

例年、お子様からご年配の方にご来場いただき、多くの方々とふれあえるおまつりです。

ご家族やご友人をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



昨年のイベントの様子
(屋内ブース)

新たなイベントや出店 屋台もパワーアップ

【イベント内容】

■屋外 食べる ふれあいコーナー

屋台／焼きそば・焼きとり・揚げたこ焼き・助六寿司・赤飯・カレーライス・フライドポテト・いもだんご・わたあめ・かき氷・ミニたい焼き等
販売／野菜販売・あすなる製品・小物販売・チャリティバザー
体験他／ハイゼックス避難食試食・ヨーヨー釣り・共同募金ブース

■1階 ふれあい体験コーナー

喫茶／焼きそば・フランクフルト・ソフトクリーム・トロピカルドリンク・アイスコーヒ
集団健診ホール／絵手紙体験・折り紙体験・道産米試食・ゲーム&レクリエーション・認知症啓発・ファッションショー
和室／パネル展示・休憩室

■2階 まなび体験コーナー

住民活動室／ペーパークラフト
会議室／脳トレ・消しゴムはんこ・バルーンアート
ロビー／手話体験・介護用品展示・ズンドコ体操・介護○×クイズ
相談室／障がいに関する相談室

■3階 健康 栄養コーナー

講習室／心肺蘇生法・AED体験
ロビー／健康・栄養コーナー
健康遊浴室／足湯体験
運動指導室／無料開放

第29回『ふれあい広場』実行委員(39団体)

※印・・・新規参画団体

NO.	団体名	活動内容
1	北海道療育園 ワークセンターびほろ	石けん・割り箸・陶器等の自主制作品販売
2	美幌町身体障害者福祉協会	屋台(ゆでとうきび・人参・玉ねぎ他)
3	手をつなぐ本人の会 フレンズ	屋台(わたあめ・かき氷)
4	手をつなぐ親の会 まい夢	屋台(焼きそば、焼き鳥)
5	手をつなぐ連絡協議会 ※	実行委員会の支援
6	美幌どんぐりの会	えくぼ支援
7	美幌えくぼ福祉会	屋台(焼きそば、フランクフルト、ソフトクリーム、トロピカルドリンク、アイスコーヒ)
8	自治会連合会女性部会	屋台(揚げたこ焼き)
9	グリーングループ	チャリティバザー運営
10	美幌町赤十字奉仕団	ハイゼックス体験会・試食
11	くるみ里親会美幌支部	屋台(赤飯・助六寿司)
12	美幌更生保護女性会	屋台(いも団子)
13	個人ボランティア有志の会 ※	屋台(ミニたい焼き)
14	ボランティア連絡協議会	パネル展示
15	ボランティアまなざし	喫茶えくぼの支援
16	介護者と共に歩むサフランの会	絵手紙体験コーナー
17	美幌町ハート支援ネットワーク	折り紙体験コーナー
18	美幌手話の会ピポロ	手話入門コーナー
19	ボランティアグループふきのとう	脳トレ(イラスト・ドリル)
20	生活たすけあいサビズさくらんぼ	脳トレパズル・間違いさがし
21	ナルク美幌からまつ	実行委員会支援(ごみ分別等)、パネル展示
22	北海道美幌高校ボランティア同好会	実行委員会支援
23	美幌町地域包括支援センター	介護用品展示コーナー、ズンドコ体操、介護○×クイズ
24	美幌グループホーム連絡会	屋台(カレーライス)
25	美幌消費者協会	お米の銘柄当て、リフォーム作品の展示他
26	美幌町ヘルスリーダーの会	栄養コーナー(塩分・野菜350g・油脂脂肪分)
27	美幌町老人クラブ連合会	レクリエーションコーナー(子どもたちとの交流ブース)
28	美幌町民生委員・児童委員協議会	実行委員会の支援
29	美幌駐屯地曹友会	屋台(フライドポテト)
30	美幌消防署	応急手当(心肺蘇生法・AED)
31	びほろ折り梅の会	認知症パンフレット配布
32	北海道建築士会美幌支部	ペーパークラフト展
33	北海道美幌高校農業クラブ	屋台(農産物販売、クイズゲーム)
34	アースサポート北見	実行委員会の支援
35	北海道国民健康保険団体連合会	健康コーナー
36	北海道北見保健所	健康コーナー
●事務局		
37	美幌町(保健福祉グループ)	健康コーナー
38	ボランティアセンター	共同募金コーナー、ボランティアセンターコーナー(消しゴムはんこ・バルーンアート)
39	美幌町社会福祉協議会	

『シャツコレ。』ファッションショー開催



※イメージ

ふれあい広場にて今年初めてのイベント『シャツコレ。』を実施します。様々なデザインのオリジナルTシャツを町民モデルが着用するファッションショーです。お誘い合わせの上、どうぞご来場ください。

時間 13時00分～

場所 集団健診ホール

出演モデル募集

『シャツコレ。』ファッションショーにモデルとして参加してくれる方を募集しています。

「モデルになることが夢」というお子様や、「高齢になり外出の機会が減った為おしやれをしなくなった」というご年配の方等、様々な年代の方に輝いて欲しいという想いから、年齢要件は設けていません。

1日限りのモデルになつて、会場をウォーキングしてみませんか？

【募集人数】男女20名

【年齢要件】特になし。様々な年齢の方を募集します。

※幼児・高校生は定員満了のため募集を締め切りました。

【募集期間】8月7日(金)まで

【その他】詳細は左記社協までお問い合わせください。

【申込先】町社会福祉協議会
TEL 72-1165

Tシャツデザイン募集

ファッションショーでモデルが着用するTシャツのデザインを募集します。デザインの好きな方、豊かな感性をお持ちの方は、ぜひご提供ください。

【募集内容】お子様からご年配の方までデザイン好きな方の作品

【募集枚数】20枚程度

【サイズ】A4サイズ以内／白色用紙であること(コピー用紙や白画用紙でOK)

※PCに取り込んだデザインをTシャツにアイロンプリントします。

※A4用紙に収まるように書いてください。また、小さすぎると画質が粗くなる場合がありますのでご留意ください。

【募集期間】8月12日(水)まで

【その他】詳細は左記社協までお問い合わせください。

【申込先】町社会福祉協議会
TEL 72-1165

社協って
どんな組織？

「『社会福祉協議会』って、
役場じゃないの？」

「いいえ、違います！」



「社協は民間組織である」という事実

社会福祉協議会(「しゃきようぎかい」)は、地域の福祉を推進する団体です。しゃきつとプラザの2階、窓口を正面にすると、向かって一番左側に事務所があります。

役場保健福祉グループと同じフロア内にあるため、よく町民のみなさまから「役場でしょ？」と聞かれますが、社協は「社会福祉法人」という法人格をもった民間の団体なのです。

とはいえ、行政も社協も、地域の福祉課題に一体となつて取り組んでいますので、「福祉を推進する」という意味では相違ないと言えます。

ふくし Ⅱ ふだんの
くらしの しあわせ

“福祉”を考えると、健康で自由のない生活をしている方にとっては、もしかすると自分には関係の薄いものだと感じるかもしれません。

現代社会は、少子高齢化、孤立化、地域の希薄化、リストラ、雇い止め、貧困：等、さまざまな課題を抱えています。

ある日突然、今までの暮らしが維持できなくなるといことが、誰の身にも起こり得るといえます。

「福祉」は「暮らし」そのものです。自分ごととして捉え、誰もが安心安全な暮らしができるよう、地域住民が「お互いさま」の精神で支え合うことが『地域福祉』の目指すところです。



社会福祉法人 美幌町社会福祉協議会

〒092-8650

美幌町東3条北2丁目1番地

しゃきつとプラザ内 2階

TEL 72-1165

FAX 75-0210



小地域ネットワーク・貸付事業等
・たすけあいチーム
・サロン活動
・生活福祉資金貸付事業 等

相談事業
・よろず相談
・心配ごと相談
・無料法律相談

在宅福祉事業
・配食サービス
・移送サービス
・介護機器等貸出 等

ボランティアセンター事業
・ボランティア調整
・ボランティアセミナー開催 等
・出前ボランティア

権利擁護事業
・日常生活自立支援事業
・成年後見事業(予定)

いきがいデイサービス事業
・青山憩いの家
・新町コミセン

共同募金委員会事業
・赤い羽根共同募金
・歳末共同募金

福祉団体事務局
老人クラブ連合会、遺族会、
身体障害者福祉協会、日赤奉仕団

社協のおもな事業

「名前はカタイですが、意外と身近なのです！」

今回は ボランティアグループ ふきのとう
の活動をご紹介します



「新たな “ふきのとう” の活動」

昭和55年発足以来35年間あまり、心身になんらかの障がいをもつ子どもや乳児期の子どもの対象にした布の絵本や遊具の製作に取り組んできましたが、年数を重ね、会員の高齢化や時代の変化と共に活動内容を大幅に変えることになりました。



美幌町の高齢化率は32%近くになり、介護認定率は全町・全道の平均よりも低く、幌町は「元気な高齢者が多い」ということになりました。それら、80歳代でもまだ社会の一員として関わって何かをやりたいと思う高齢者のために、出来るボランティアはないかと考え、新たな活動を始めることになりました。近所の方の申込みもあり、「私にもそれなら出来る」と15名程の高齢者が集まりました。少し若いスタッフが年配の仲間を支えることにより、ふきのとうの組織が成り立っています。いつでも自由に仲間と誘い合っており、活動場所も「ボランティアルーム」でいつでも開放されています。内容は、あや

びほろボランティア
の旅 ⑪

代表 遊佐 隅江
連絡先 72-4882

こ(お手玉)等の遊具作り、巾着袋、ティッシュケース等、主に布の小作品です。仕上がった作品は、福祉施設や社協等要望に応じて寄贈することになっています。これから増々少子高齢化・人口減少が進みますが、社会との関わりを持ちながら、少しでも元気で長生きを楽しめるよう仲間と集い、人生を心豊かに暮らしていくためにも、ふきのとうの会員が支え合って活動できたらと願っています。

なお、ルームは自由参加ですが誰でも活動していい日もありますので、事前にご連絡ください。お気軽にお立ち寄りください。お待ちしています。

活動期間 4月～11月(10時～15時) ※冬期間は休みます。

やくばのしごと

民生担当

町民のみなさんは民生担当の仕事についてどれくらい知っているでしょうか？

まず、町民みなさんと直接接するお仕事をご紹介します。児童手当・児童扶養手当・生活保護・乳幼児及びひとり親家庭等医療に関する取得・喪失・各種変更届や医療費助成の申請窓口を行っていただきます。特に医療費受給者証の更新をされていない方は、有効期限が7月31日で切れていきますので早めに更新してください。

また、その他代表的な業務として、町内で58名が委嘱され、日頃地域の単身高齢者や子どもたちなどを見守る「民生委員・児童委員」の各種活動を支援しています。さらには、福祉サービスの実践するボランティア団体の育成や判断能力に不安のある方の日常生活自立支援事業などを実施する社会福祉協議会の支援も行っています。

【お知らせ】

昨年度に引き続き、8月19日(予定)から「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」の申請受付を開始します。それぞれ対象世帯に直接お知らせする予定ですが、「案内文書が届かない」「内容がわからない」などご不明な点は、民生担当(役場内線236・237)までお問い合わせください。(申請受付当初は、窓口の混雑が予想されますので、ご理解願います。)

今年も、申請じゃ

